

文節 …意味の分かる範囲で文をできるだけ小さく区切った一区切りの単位。

※切れ目に「ネ」を入れることができる。

・桜が^ネ散る^ネ／前に^ネ／花見に^ネ／行こう。

単語 …文節を区切った、言葉の最も小さな単位。

・桜^一が^一散る^一／前^一に^一花見^一に^一行^一こう。

■ 次の各文を(例)にならって文節に区切りなさい。

(例) 彼女の^{かしの}／母は^は／小学校の^{しょうがっこうの}／先生だ。

- ① 父は~~毎日~~、~~朝食の前~~に~~ジョギング~~をする。
- ② 学校から~~帰って~~、~~すぐに~~スイミングに~~行く~~。
- ③ 君が~~言う~~ことは~~すべて~~聞いて~~あげる~~。
- ④ この~~パン~~は~~ホームベーカリー~~で~~作った~~パンです。
- ⑤ 校長先生が~~来られた~~時に、~~聞いて~~みよう。
- ⑥ ああ、~~こんな~~ことになるなら、~~もっと~~勉強を~~すれば~~よかった。
- ⑦ 今日は~~少し~~暖かいので、~~コート~~は~~着なくて~~いいね。
- ⑧ 来年の~~花火大会~~は~~一緒に~~行きたいと~~心~~の~~中~~で~~つぶやいた~~。

■ 次の中で、単語の分け方の正しいものを二つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 小さな^一こどもを^一連れた^一女性が^一来る。
↑文節で分けている。

イ 花^一の^一つぼみ^一を^一じっと^一見つめて^一いる。

ウ それ^一から^一いつも^一の^一よう^一に^一コーヒー^一を^一飲んだ^一。

エ 歩きスマホ^一は^一とても^一危険な^一行為^一だから^一やらない^一よ^一。

オ 金魚^一を^一飼う^一の^一は、^一思っ^一た^一より^一も^一大変な^一こと^一で^一ある。

